

関門航路(南東水道地区)整備における土砂撤去工事のお知らせ

次のとおり、関門航路(南東水道地区)の土砂撤去工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分な注意と工事への協力をお願い致します。

1. 工事作業期間について

地区名	工種	作業種別	作業船種	隻数	予定期間	作業時間
南東水道地区	土砂撤去	潜水探査	潜水士船	8隻 (最大)	平成25年9月上旬～平成25年9月下旬	日の出 ～ 日没
			警戒船	4隻		
		土砂撤去	グラブ浚渫船	1隻		
			警戒船	2隻		

※但し、予定期間は気象等の影響により変更になる事があります。

2. 工事作業の場所……………南東水道地区施工区域(図-1参照)

3. 工事作業の概要

土砂撤去に先立ち、潜水士船(最大時8隻)から各々潜水士が1名潜り、簡易磁気探査機及び突き棒を使用して磁気異常物の探査を行い、安全が確認された後、スパッド式グラブ浚渫船(最大1隻)にて、土砂撤去を行います。(図-2、3参照)

4. 工事作業の安全対策

4-1 潜水探査

- 潜水士船には、海上衝突予防法の規定による国際信号旗(A旗)を示す信号板を掲げ、潜水作業中であることを明示し、作業区域に俵ブイを設置します。(図-4、5参照)
- 潜水作業中は、警戒の標識(緑、黄、緑の吹き流し)を掲げた警戒船4隻(うち1隻は国際VHF無線を装備したもの)を配置します。(図-7参照)
- 1万GT以上の西航船が通航する場合は航路外に退避します。なお、退避の際は俵ブイも撤去します。
- 現地の天候により危険と判断した場合は作業を中止します。
(視界2,000m未満、波高0.7m以上、風速10.0m/sec以上)

4-2 土砂撤去

- スパッド式グラブ浚渫船には、海上衝突予防法の規定による形象物(黒色:球形、ひし形、球形)又は灯火(全周灯:紅色、白色、紅色)を掲げます。(図-6参照)
- 土砂撤去作業中は、警戒の標識(緑、黄、緑の吹き流し)を掲げた警戒船2隻(うち1隻は国際VHF無線を装備したもの)を配置します。(図-7参照)
- 1万GT以上の西航船が通航する場合は航路外に退避します。
- スパッド式グラブ浚渫船は、夜間及び作業を行わない時は間接照明で船体を照射し、航行船舶に支障のない場所へ錨泊します。
- 現地の天候により危険と判断した場合は作業を中止します。
(視界2,000m未満、波高1.0m以上、風速10.0m/sec以上)

5. 航行船舶へのお願い

- 本作業海域付近を航行する船舶は、注意してください。
- 作業情報を得ようとする場合は、下記に照会してください。

6. 情報の提供

発注者 : 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3丁目7-38
国土交通省 九州地方整備局 関門航路事務所 建設管理官室
TEL 093-512-8099 FAX093-512-8106

